



▲ 陽春砂 (Amomum villosum Lour.)

# ○ シュクシャ（縮砂）

## 語源

アモムム属 *Amomum* はギリシャ語でアモーモン「インド産の香料」から。種小名 *xanthioides* は、ギリシャ語でクサントス「黄色い」にちなむ。これは、この植物の香りがサンショウ属 *Zanthoxylum* に似ているため。サンショウ属 *Zanthoxylum* の前半 *Zantho-*は *Xantho-*が変化したもので、サンショウ属のいくつかの種の根は黄色の染料として用いられていたことに由来する。  
縮砂は、かつては縮砂薔(しゆくしゃみつ)と呼ばれていた。その理由について、果実の表面が縮んでシワになっていて、そのなかに砂粒のような種子が密集してぎっしりとつまっているためと言われている。また縮砂を「蜜」で煎じて用いたことによるという説明もある。

## 基原

*Amomum xanthioides* Wallich

ショウガ科 多年生草本

日本薬局方では *Amomum xanthioides* Wallich を規定しているが、中国ではおもに *Amomum villosum* Lour. (陽春砂、ヨウシュンシャ) を用いている。

## 薬用部分

種子の塊

種子塊は直径1~2cmくらいの団子状で、3室に分かれており、各室は10~20個の種子が集まってできている。種子は多角形の粒状で、砕くと独特の芳香があり、味は辛い。生薬には白くなっている縮砂もあるが、これは石灰を用いて乾燥させたものである。



## 産地

中国南部、ベトナム北部、タイ、インド

## 主な成分

精油： (+)-カンファー、(+)-ボルネオール、ボルニルアセテート、ネロリドールなど  
その他： リクイリチンなど

## 主な薬効

健胃、整腸

## 代表的処方

漢方処方用薬であり、健胃消化薬とみなされる処方及びその他の処方に少数例配合されている。また、粉末を芳香健胃薬として配合剤(胃腸薬)の原料とする。

## 【安中散】

アンチュウサン

体力中等度以下で、腹部は力がなくて、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症： 神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱  
(処方内容) 桂皮/延胡索/牡蛎/茴香/縮砂/甘草/良姜

## 【枳縮二陳湯】

キシクニチントウ

体力中等度以下で、胃腸が弱いものの次の諸症： 悪心、嘔吐、胃痛、胃部不快感、胸痛  
(処方内容) 枳実/縮砂/半夏/陳皮/香附子/木香/草豆蔻/乾姜/厚朴/茴香/延胡索/甘草/生姜/茯苓

## 【香砂六君子湯】

コウシャリックンシトウ

体力中等度以下で、気分が沈みがちで頭が重く、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえて疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症： 胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐  
(処方内容) 人參/白朮(蒼朮)/茯苓/半夏/陳皮/香附子/大棗/生姜/甘草/縮砂/藿香

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「漢方のくすりの事典」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562

URL: www.fukudaryu.co.jp